

2025年5月30日

報道機関各位

技術研究組合 最先端半導体技術センター
Tenstorrent USA, Inc.

「最先端デジタルSoC設計人材育成」事業の受講生募集開始のお知らせ (初級・中級コース)

「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業/人材育成(委託)」における「最先端デジタルSoC設計人材育成」事業の初級および中級コースの受講生募集を2025年5月30日から開始しましたのでお知らせいたします。5月7日に募集開始した上級コースに続いてのご案内になります。本事業は国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から技術研究組合 最先端半導体技術センター(LSTC)(東京都千代田区麹町、理事長:東哲郎)およびTenstorrent USA, Inc. (Santa Clara, CA US. CEO: Jim Keller)が委託を受けて実施しています。

現在、日本では半導体の設計者、半導体製品開発の要となるアーキテクトが圧倒的に不足しているという課題を抱えています。この状況を解消すべく本事業では、半導体設計の基礎スキルから、製品を最適に動作可能とする高度なスキルまでをカバーした実践的な設計人材育成プログラムを実施します。

本プログラムは、初級・中級・上級の3つの階層に分かれた一貫したプログラムであり、即戦力となり得る最先端半導体設計人材を養成し、速やかに国内産業へ輩出することを目的としています。2025年5月7日に募集を開始した上級コースは、AppleやAMDなどで活躍したJim Keller氏が率いる米スタートアップTenstorrent USA, Inc.での長期トレーニングプログラムを提供します。本日募集を開始する初級コース、及び、中級コースは、上級コースに至る前段階のプログラムの位置づけとなります。

初級コース、及び、中級コースの概要は以下の通りです。

① 初級コース:最先端EDAツールのスペシャリスト育成コース

Synopsys社、Cadence社の最先端の半導体設計ツール(EDAツール)を使いこなせるスペシャリストの育成を目的としたコースです。半導体設計の各工程に合わせて9つのコースを用意しています。オンラインで受講できるコースと対面で実施されるコースがあり、オンラインコースの受講時間は140~190時間、対面でのコースは13~23回の実施となります。それぞれ、約3か月間での受講となります。

② 中級コース:28ナノ以細のロジック半導体の設計人材育成コース

LSTCの組合員である東京大学、産業技術総合研究所が運用するAIチップ設計拠点(AIDC、東京都文京区)の半導体設計・検証環境とSoC設計資産を活用した、実践的な半導体設計技術者の育成を目的としたコースです。横断的な半導体デバイスの知識と実践的なEDAツールの使用スキルを身につける「実践コース」、半導体設計現場での課題解決力を身につける「問題解決コース」があります。受講期間は、一部を除き1コースあたり約2か月間です。加えて、半導体業界全体を多彩な視点で見渡し、知見を深めることを目的とした教養講座「半導体設計特論」も用意しています。

本事業においては、すべてのコースが無料で受講できます(会場までの移動費等その他経費は自己負担)。各コースの日程・内容等、応募に関する詳細は本事業専用ウェブサイトをご覧ください。すでにご案内済みの上級コースも同じウェブサイトで募集しています。2025年10月から始まる上級コースの第2期の募集も開始しております。こちらもあわせてご覧ください。

[本事業専用ウェブサイト]

<https://adip.jp/>

応募に関する詳細は、上記ウェブサイトをご確認ください。初級・中級コースは受講申込前の事前テストを設けていますので、余裕をもった申込をお願いします。

「最先端デジタルSoC設計人材育成」事業では、ADIP (Advanced SoC Design Talent Incubation Program) の名称で、当該設計人材育成プログラムを推進していきます。

[事業者紹介]

技術研究組合 最先端半導体技術センター(LSTC)について

LSTC: Leading-edge Semiconductor Technology Center

設立: 2022年 12月

理事長: 東 哲郎

組合員: 産業技術総合研究所、理化学研究所、物質・材料研究機構、Rapidus株式会社、ソフトバンク株式会社、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、富士通株式会社

準組合員: 東京大学、東北大学、東京科学大学、筑波大学、大阪大学、高エネルギー加速器研究機構、名古屋大学、北海道大学、広島大学、九州大学、国立高等専門学校機構

設立目的: 最先端半導体技術の研究開発と人材の育成を通じて、わが国半導体産業の持続的、自律的發展を担う

LSTCホームページ: <https://www.lstc.jp/>

Tenstorrent USA, Inc.について

Tenstorrent USA, Inc.は、AIの為のコンピュータシステムを開発、構築する次世代コンピューティング企業です。米国カリフォルニア州サンタクララに本社を置き、テキサス州オースティンとシリコンバレーにオフィス、トロント、ベオグラード、東京、バンガロール、ソウルにグローバルオフィスを構えています。Tenstorrent USA, Inc.には、コンピュータアーキテクチャ、ASIC設計、先進システム、ニューラルネットワークコンパイラの分野の専門家が結集しています。

設立は2016年、CEO Jim Keller、従業員数 800名(2025年5月現在)、日本法人はテンストレントジャパン株式会社、代表取締役社長は 中野 守。Tenstorrent USA, Inc.は、Eclipse VenturesやReal Venturesなどから投資を受けています。

Tenstorrent USA, Inc.ホームページ <https://tenstorrent.com/>

LSTC とTenstorrent USA, Inc. は国内外の大学・企業・研究機関と連携しながら、半導体設計の中核を担う人材育成を進めることで、日本の半導体産業の競争力強化に貢献します。

[プレスリリースに関する問い合わせ先]

・技術研究組合 最先端半導体技術センター (LSTC)

人材開発部門 山口 光行 Email : mitsuyuki.yamaguchi@lstc.jp

総務部 亀卦川 広之 TEL:03-5276-6820(代) Email : h-kikegawa@lstc.jp

・Tenstorrent USA, Inc.

中野 守 Email : nmamoru@tenstorrent.com

[参考図]

日本では半導体設計の即戦力となり得る設計者、半導体製品開発の要となるアーキテクトが圧倒的に不足しており、全体として日本の産業強化の速度をあげられていません。具体的には下図の課題にある設計人材の不足により、新たな製品、サービス、産業の開発や創出への支障が懸念されています。本プログラムにより実践的な設計人材を育成し、課題を解決し産業強化を目指します。

